

2023

東海大学
入学試験要項

公募制学校推薦型選抜



東海大学 入試担当

建学の精神

創立者松前重義は、青年時代に「人生いかに生きるべきか」について思い悩み、内村鑑三の研究会を訪ね、その思想に深く感銘を受けるようになりました。特にデンマークの教育による国づくりの歴史に啓発され、生涯を教育に捧げようと決意して「望星学塾」を開設しました。ここに東海大学の学園の原点があります。

創立者松前はこの「望星学塾」に次の四つの言葉を掲げました。

若き日に汝の思想を培え
若き日に汝の体軀を養え
若き日に汝の智能を磨け
若き日に汝の希望を星につなげ

ここでは、身体を鍛え、知能を磨くとともに、人間、社会、自然、歴史、世界等に対する幅広い視野をもって、一人ひとりが人生の基盤となる思想を培い、人生の意義について共に考えつつ希望の星に向かって生きていこうと語りかけています。

本学園は、このような創立者の精神を受け継ぎ、明日の歴史を担う強い使命感と豊かな人間性をもった人材を育てることにより、「調和のとれた文明社会を建設する」という理想を高く掲げ、歩み続けていきます。

アドミッションポリシー

本学の「建学の精神」と教育理念に共鳴する以下の者を国内外から広く受け入れます。

1. 大学で学ぶに相応しい学力を有し、明日の歴史を担う強い使命感のある者
2. 豊かな心と健やかな体の育成に努めると共に、自分の個性を伸ばす意志のある者
3. 時代の変化に合わせて積極的に社会を支え、社会に貢献する志のある者

■ アドミッションポリシー

東海大学は、「建学の精神」に基づき、専門だけにとらわれることなく幅広い視野をもち、自ら考えることで未来を切り拓く多様な人材の育成を目指しています。東海大学はこのことに共鳴し自ら学ぶ意欲をもった人を求めています。

「学校推薦型選抜」は、「建学の精神」「アドミッションポリシー」を十分に理解していただき、学ぶ意欲や姿勢、入学後の対応力を評価する入学試験です。この入学試験では、学校長等よりの推薦をうけて、本学を第一志望とし、志望する学部・学科・専攻に対する理解と興味をもち、強い目的意識を有すると認められ、志望する学部・学科・専攻に関連する学力に優れているかについて、入学後の皆さんへの期待度とともに総合的に判断して入学者を選抜します。

■ 学部・学科・専攻のアドミッションポリシー

各学部・学科・専攻のアドミッションポリシーは、東海大学オフィシャルサイトの各学部のページにある「教育研究上の目的及び養成する人材像、3つのポリシー」に掲載しておりますので、ご確認ください。

東海大学オフィシャルサイト <https://www.u-tokai.ac.jp/>

所在地 (2023年度入学生の各学部・大学院の授業校舎は下記のとおりです)

湘南校舎

〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1

電話：0463-58-1211 (代表)

文学部・文化社会学部・教養学部・児童教育学部・体育学部・健康学部・法学部・政治経済学部・経営学部・国際学部・観光学部・情報通信学部・理学部・情報理工学部・建築都市学部・工学部

大学院文学研究科・政治学研究科・経済学研究科・法学研究科・人間環境学研究科・芸術学研究科・体育学研究科・健康学研究科・理学研究科・工学研究科 (医用生体工学専攻を除く)

① 政治経済学部の3年次(第5 Semester)以降の科目については、渋谷校舎において授業を行います。

② 経営学部・国際学部・観光学部・情報通信学部の3年次(第5 Semester)以降の科目については、高輪校舎において授業を行います。

③ 工学部医工学科の3年次(第5 Semester)以降の科目については、伊勢原校舎において授業を行います。

渋谷校舎

〒151-8677 東京都渋谷区富ヶ谷2-28-4

電話：03-3467-2211 (代表)

高輪校舎

〒108-8619 東京都港区高輪2-3-23

電話：03-3441-1171 (代表)

大学院情報通信学研究科

伊勢原校舎

〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋143

電話：0463-93-1121 (代表)

医学部

大学院工学研究科医用生体工学専攻・医学研究科

① 医学部の主専攻科目以外の科目については、湘南校舎において授業を行います。

清水校舎

〒424-8610 静岡県静岡市清水区折戸3-20-1

電話：054-334-0411 (代表)

海洋学部・人文学部

大学院海洋学研究科

熊本校舎

〒862-8652 熊本県熊本市東区渡鹿9-1-1

電話：096-382-1141 (代表)

文理融合学部・農学部

大学院農学研究科

※農学部、農学研究科の教育・研究については「阿蘇くまもと臨空校舎(2023年4月開設予定)」、「熊本校舎」及び「阿蘇実習フィールド」にて充実を図ります。

札幌校舎

〒005-8601 北海道札幌市南区南沢5条1-1-1

電話：011-571-5111 (代表)

国際文化学部・生物学部

大学院生物学研究科

※大学院：総合理工学研究科・生物科学研究科の入学後の校舎(配属校舎)は、研究指導教員の所属する校舎となります。

所属校舎が「熊本校舎」の研究指導教員については「阿蘇くまもと臨空校舎(2023年4月開設予定)」、「熊本校舎」及び「阿蘇実習フィールド」にて教育・研究の充実を図ります。

目次

1	募集人員	A- 2
2	日程	A- 3
3	選考方法・基準	A- 3
4	選抜方法	A- 4
5	出願資格	A- 4
6	出願手続	A- 5
7	身体機能等に障がいのある志願者への特別配慮	A- 6

8	試験内容・時間割	A- 7
9	試験上の注意	A-11
10	合格発表・入学手続	A-12
11	試験場案内図	A-13
I	学費・諸会費	B- 1
II	奨学金制度	B- 2
III	個人情報の活用について	B- 3

1 募集人員

下表の学部・学科・専攻のみ募集します。
志望選択は各学部・学科・専攻とも第一志望のみとします。

校舎	学部	学科・専攻	略名	入学定員(名)	募集人員(名)		
湘南	文学部	文明学科	文明	60	3		
		歴史学科	日本史専攻	日史	50	3	
			西洋史専攻	西史	50	3	
			考古学専攻	考古	30	2	
		日本文学科	日文	90	5		
		英語文化コミュニケーション学科	英コ	90	5		
	文化社会学部	アジア学科	社ア	70	4		
		ヨーロッパ・アメリカ学科	社ヨ	70	4		
		北欧学科	北欧	60	3		
		文芸創作学科	文芸	60	3		
		広報メディア学科	広メ	100	5		
		心理・社会学科	心社	90	5		
	教養学部	人間環境学科	人間	120	6		
		芸術学科	芸術	70	9		
	児童教育学部	児童教育学科	児童	150	15		
	体育学部	体育学科	体育	120	12		
		競技スポーツ学科	競技	170	20		
		武道学科	武道	60	11		
		生涯スポーツ学科	生涯	120	11		
		スポーツ・レジャーマネジメント学科	マネ	70	9		
	健康学部	健康マネジメント学科	健マ	200	15		
	法学部	法律学科	法律	300	10		
	湘南渋谷	政治経済学部	政治学科	政治	200	12	
			経済学科	経済	200	12	
	湘南高輪	経営学部	経営学科*	経経	230	10	
		国際学部	国際学科	国国	200	13	
		観光学部	観光学科	観光	200	15	
情報通信学部		情報通信学科	通信	240	15		
湘南	理学部	数学科	数学	80	5		
		情報数理学科	情数	80	5		
		物理学科	物理	80	5		
		化学科	化学	80	5		
湘南	情報理工学部	情報科学科	情科	100	6		
		コンピュータ応用工学科	コン	100	6		
		情報メディア学科	メデ	100	6		
	建築都市学部	建築学科	建建	240	12		
		土木工学科	建土	100	7		
	工学部	航空宇宙学科	航空	90	5		
		航空宇宙学専攻	航空	90	5		
		機械工学科	機械	140	10		
		機械システム工学科	機シ	140	9		
	湘南伊勢原	工学部	電気電子工学科	電電	120	6	
			医工学科	医工	80	3	
			生物工学科	生工	100	5	
	湘南	工学部	応用化学科	応化	100	5	
			医学部	看護学科	看護	95	10
			海洋学部	海洋理工学科	理海	130	12
海洋理工学専攻	理海	130		12			
航海学専攻	理航	20		2			
水産学科	海水	120		12			
清水	海洋学部	海洋生物学科	海生	80	7		
		人文学部	人文学科	人文	180	16	
	熊本	文理融合学部	経営学科*	文経	130	9	
地域社会学科			地社	100	9		
人間情報工学科			人情	70	6		
農学部		農学科	農学	80	13		
		動物科学科	動物	80	13		
	食生命科学科	食生	70	10			
札幌	国際文化学部	地域創造学科	地域	110	6		
		国際コミュニケーション学科	国コ	80	5		
	生物学部	生物学科	生生	75	5		
		海洋生物科学科	生海	75	5		

*「経営学科」は経営学部（湘南校舎・高輪校舎）と文理融合学部（熊本校舎）にあります。

注意 合格基準に達しない場合は、合格者数が募集人員に達しないこともあります。

2 日程

学部	出願期間	試験日	試験場	合格発表日	入学手続期間
文学部 文化社会学部 教養学部 児童教育学部 体育学部 健康学部 法学部 政治経済学部 経営学部 国際学部 観光学部 情報通信学部 理学部 情報理工学部 建築都市学部 工学部	<p>Web登録</p> 2022年 11月 1日(火) ～ 11月 7日(月) 23:59厳守	2022年 11月20日(日) 試験開始時間 10:00～ (詳細な時間・場所は当日指示)	東海大学 湘南校舎	2022年 12月 1日(木)	2022年 12月 1日(木) ～ 12月 9日(金) 17:00厳守
医学部	2022年 11月 9日(水) 締切日必着		東海大学 伊勢原校舎		
海洋学部 人文学部			東海大学 清水校舎		
文理融合学部 農学部			東海大学 熊本校舎		
国際文化学部 生物学部			東海大学 札幌校舎		

注意 新型コロナウイルス感染症の状況により、入試日程、内容等が変更になる可能性があります。最新情報は、本学オフィシャルサイトを必ずご確認ください。

■ 受験生に対する傷害保険について

本学は、入学試験に際し、試験当日の受験生の偶発的な傷害・災害について、一定の補償をする傷害保険に加入しています。

3 選考方法・基準

■ 体育学部以外の学部

「推薦書」、「調査書」を基本資料に、本学で実施する「小論文」、「面接試験（口述試験含む）」を併せて総合的に判断し、下記の者を選考します。

1. 志望する学部・学科・専攻に対する理解と興味をもち、強い目的意識を有すると認められる者。
2. 志望する学部・学科・専攻に関連する学力に優れ、または適性・能力を有すると認められる者。

■ 体育学部

「推薦書」、「調査書」「スポーツ活動報告書」を基本資料に、本学で実施する「小論文」、「面接試験（口述試験含む）」、「実技試験」を併せて総合的に判断し、下記の者を選考します。

1. 志望する学科に対する理解と興味をもち、強い目的意識を有すると認められる者。
2. 志望する学科に関連する学力に優れ、スポーツ技能またはスポーツ活動の成果が秀でていと認められる者。

4 選抜方法

- ・ 本学所定の書類による書類審査
- ・ 小論文（60分、800字以内）
- ・ 面接試験（口述試験含む）
- ・ 実技試験（体育学部のみ実施）

5 出願資格

東海大学の「建学の精神」・「教育方針」を理解し、東海大学を第一志望とする者で、次の1.～3.のいずれかに該当し、かつ、4.の学業成績を有し、出身学校長が推薦した者。

1. 高等学校若しくは中等教育学校を2023年3月卒業見込みの者。
2. 通常の課程による12年の学校教育を2023年3月修了見込みの者。
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、次の(1)、(2)のいずれかに該当する者。
 - (1) 外国において、正規の教育制度に基づく学校教育を受け、日本の高等学校に編入学を認められた者で、2022年4月1日から2023年3月31日までに卒業及び卒業見込みの者。
 - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2023年3月修了見込みの者。
4. 出身学校における学習成績概評が、B段階以上（全体の評定平均値が3.5以上）であること。

※ただし、教養学部芸術学科及び体育学部は、原則としてB段階以上（全体の評定平均値が3.5以上）であること。

- 注意** 1) 海洋学部海洋理工学科航海学専攻を志望する者は、下記「身体検査基準表」の基準に適合しない場合、「海技士国家試験」の身体検査に不合格となります。

「身体検査基準表」(抜すい)

「船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則」別表第3

検査項目	海技士身体検査基準
視力(5メートルの距離で万国視力表による)	視力(矯正視力を含む。)が両眼共に0.5以上であること。
色覚	船舶職員としての職務に支障をきたすおそれのある色覚の異常がないこと。
聴力	5メートル以上の距離で話言葉を弁別できること。
疾病及び身体機能の障害の有無	心臓疾患、視覚機能の障害、精神の機能の障害、言語機能の障害、運動機能の障害その他の疾病又は身体機能の障害により船舶職員としての職務に支障をきたさないと認められること。

- 2) 医学部看護学科を志望する者は、下記「保健師助産師看護師法」の条項により、保健師、看護師免許取得に際し、制限を受ける場合があります。

「保健師助産師看護師法」(抜すい)

第9条 次の各号のいずれかに該当する者には、前2条の規定による免許（以下「免許」という。）を与えないことがある。

- 1 罰金以上の刑に処せられた者
- 2 前号に該当する者を除くほか、保健師、助産師、看護師又は准看護師の業務に関し犯罪又は不正の行為があつた者
- 3 心身の障害により保健師、助産師、看護師又は准看護師の業務を適正に行うことができない者として厚生労働省令で定めるもの
- 4 麻薬、大麻又はあへんの中毒者

6 出願手続

出願はWebでの手続となります。本学オフィシャルサイトの「Web出願」のバナーから「Web出願ガイダンスサイト」にアクセスし、新規出願手続をクリックし、画面の指示にしたがって、出願手続を行ってください。

Web出願ガイダンスサイトURL ▼

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-u-tokai/>



1. 出願方法

出願期間 [Web登録] 2022年11月 1日(火)～11月 7日(月) 23:59厳守
[出願書類郵送期限] 2022年11月 9日(水) 締切日必着

- 「Web出願ガイダンスサイト」へアクセスし、個人情報等の入力や顔写真登録を行ってください。
- 顔写真登録後、画面の指示にしたがい、入学検定料をお支払いください。入学検定料支払い後は、入力内容の変更ができません。入力内容をよく確認してからお支払いください。支払い後、提出書類チェックシートの印刷をしてください。
- 出願書類 [所定用紙] を印刷し作成してください。出願書類 (提出書類チェックシートを除く) は、出願登録完了前であっても印刷できます。
- 「宛名ラベル」 [所定用紙] を貼った封筒に出願書類を入れ、簡易書留で郵送してください。出願書類は、出願締切日までに到着するよう郵送してください。郵送先は「宛名ラベル」に明記してありますが、次のとおりです。

■ 出願書類郵送先

〒134-8585 東京都江戸川区臨海町5-2-2 葛西郵便局留
東海大学 出願・入学手続書類受付センター

2. 入学検定料 32,000円

「Web出願サイト」にて、お支払いください。

詳細については上記のURLまたはQRコード等から「Web出願ガイダンスサイト」にアクセスし、確認してください。

3. 出願書類

出願書類	
1	提出書類チェックシート [所定用紙] ・「Web出願サイト」にて顔写真データの登録及び入学検定料の支払い後、マイページから印刷できるようになります。記載内容を確認のうえ提出してください。
2	推薦書 (厳封されたもの) [所定用紙①] *本学オフィシャルサイトよりダウンロードしてください。 ・推薦書の作成は、出身校に依頼してください。
3	調査書 (最近3か月以内に発行された出身校所定の用紙で、厳封されたもの) ・調査書については、原則として3年次前期または1学期までの成績が記載されているものを提出してください。 注意 申請から入手までに時間がかかる場合があるため、調査書等については早めに申請手続をしてください。
4	スポーツ活動報告書 (厳封されたもの) [所定用紙②] *本学オフィシャルサイトよりダウンロードしてください。 ・体育学部志願者のみ中学校を卒業した年の4月1日以降のスポーツ活動について記入し、必ず提出してください。 ・スポーツ活動報告書の作成は、出身校または所属クラブに依頼してください。スポーツ活動歴がない場合でも必ず作成し、提出してください。

※出願時に健康診断書を提出する必要はありません。健康診断は入学後、本学において実施しますので必ず受診してください。

- 注意**
- 1) 出願書類に不備があった場合は、受付けることはできません。
 - 2) 出願後の入学検定料及び出願書類の返還は、いかなる理由があっても認めません。
 - 3) 出願後の申請内容の変更については、いかなる理由があっても認めません。
 - 4) 電話で入学検定料の振込みをお願いすることは一切ありません。
 - 5) 出願書類に不正な記載をした場合、入学後でも合格取消しとなり入学資格を失います。

4. 受験票

- (1) 出願書類を本学にて確認した後、受験票が印刷できるようになります。「Web出願サイト」にログインし、マイページから印刷してください。
- (2) 受験票を印刷次第、記載項目を必ず確認してください。
 - ・本人に関する項目：カナ氏名、氏名、電話番号、生年月日、性別、出身高校、課程、学科、卒業(見込)・取得年月
 - ・試験に関する項目：試験日、受験番号、志望学部・学科・専攻、略名、試験場、時間割

注意

- 1) 「試験に関する項目」についての出願後の変更は、いかなる理由があっても認めません。
- 2) 試験場及び交通機関等の確認をしてください。
- 3) 漢字氏名については、原則としてJIS（日本産業規格）で定義される第1水準及び第2水準漢字を使用します。規格にない漢字は、入力することができません。

2022年11月14日(月)までに受験票が確認できない場合や、受験票記載の「本人に関する項目」の間違については、「東海大学 出願・入学手続ヘルプデスク」にお問い合わせください。

■ お問い合わせ先

東海大学 出願・入学手続ヘルプデスク 電話 03-5679-3388
平日 9:00~17:00 (土日祝は休み)

7 身体機能等に障がいのある志願者への特別配慮

身体機能等に障がいがあり、受験及び入学後の授業、キャンパスライフ等で特別配慮を必要とする志願者は、配慮希望について下記期日までに、必ず「東海大学 出願・入学手続ヘルプデスク」にお問い合わせください。

必要とする配慮の内容について十分な検討をしたうえで、本学の特別配慮内容を回答します。検討に時間を要する場合がありますので、可能な限り早めにお問い合わせください。また、申請の内容によっては、希望する配慮や支援を講じることができない場合がありますので、ご了承ください。

志願者は、本学の特別配慮内容を了承のうえ出願していただけます。期日までにお問い合わせがない場合には、本学の回答を確認できないうえでの受験または入学手続となり、十分な対応ができない場合があります。

なお、出願書類提出後、不慮の事故などにより、特別な配慮が必要となった場合は、速やかに相談してください。

■ お問い合わせ期日

2022年10月 7日(金)

■ お問い合わせ先

東海大学 出願・入学手続ヘルプデスク 電話 03-5679-3388
平日 9:00~17:00 (土日祝は休み)

8 試験内容・時間割

1. 試験時間割について

時間割	内容	
	体育学部以外の学部	体育学部
10:00～11:00 (60分)	小論文 (800字以内)	
時間・場所は当日指示	面接試験	実技試験*
		面接試験

*終了時刻は、実技試験種目や選択した人数等によって異なります。

2. 面接試験について

面接試験（口述試験含む）では、本学に対する志望動機等についての一般的な質問と学部・学科・専攻に関連ある基礎学力・基礎能力についての口述試験を行います。面接時間（口述試験含む）は原則として10分程度行います。口述試験の内容は次のとおりです。

口述試験要領

学部	学科・専攻	口述試験内容	
文学部	文明学科	地理・歴史・現代社会に関する基礎知識（主として志願者が興味や関心を持っている分野に関すること）について。	
	歴史学科	日本史専攻	日本史の基礎知識（日本史Bの教科書に記載されている重要な歴史用語）について。
		西洋史専攻	英語の基礎学力（西洋史に関する内容を含む英文の音読・和訳）及び西洋史の基礎知識（世界史Bの教科書の範囲内）に関する人物、地名、事件、年代等について。
		考古学専攻	英語の基礎学力（考古学に関連する英文の音読・和訳）及び日本史または世界史（日本史Bまたは世界史Bの教科書の範囲内）のいずれかを選択した1科目のうち考古学に関連する基礎知識について。
	日本文学科	国語の基礎学力（音読・基礎知識等）及びこれまでの読書経験や作品から得た感動について。	
	英語文化コミュニケーション学科	英語の基礎学力（英文の音読・読解）及び英語による自己表現について。	
文化社会学部	アジア学科	アジアの地理・歴史・社会に関する基礎知識（主として志願者が興味や関心を持っている地域・分野に関すること。教科書レベル）について。	
	ヨーロッパ・アメリカ学科	ヨーロッパ及びアメリカの文化・歴史・社会に関する基礎知識（主として志願者が興味や関心を持っている地域・分野に関すること）について。	
	北欧学科	英語の基礎学力（発音・単語力・文法・和訳）及び北欧に関する基礎知識（地理・歴史・社会・文化）について。	
	文芸創作学科	日本・世界の文学に関する基礎知識及び表現能力（これまでの読書経験や創作に対する考え方について語り、現在の自分を表現する）について。	
	広報メディア学科	英語の基礎学力（短文の音読・和訳等）及び時事問題・時事用語に関する基礎知識について。	
	心理・社会学科	英語の基礎学力（短文の音読と和訳）及び志願者が興味や関心を持っている心や社会の問題に関する一般的な知識（新聞やテレビのニュースで報道されている内容等）。	
教養学部	人間環境学科	志願者が興味・関心をもっている環境問題（地球環境・地域環境・自然環境等）や社会問題及びそれが人類や我々の生活に与える影響について。	
	芸術学科	音楽・美術・デザイン等、芸術に関わる分野に関する基礎知識及び各芸術分野が連携する領域（芸術学科での学びに関係が深い領域）に関する興味や知識について。 ※面接時に自作作品を提示してください（詳細は、p. A-9『教養学部芸術学科口述試験における作品提示要領』参照）。	
児童教育学部	児童教育学科	教育・保育の現在の動向、子どもに関する社会的課題及びそれらに関わる基礎知識について。	
体育学部	体育学科	保健体育の教科書に記載されている事項について、保健・体育の分野からそれぞれ2～3問程度。	
	競技スポーツ学科	アンチ・ドーピング（フェアプレイとの関連）とスポーツ倫理（ゲーム中の意図的な反則や暴力、審判への無謀な抗議、試合会場内外での暴動等）について。	
	武道学科	柔道・剣道を中心とした武道に関する事項について。	
	生涯スポーツ学科	保健体育の教科書に記載されている事項の中から、ライフステージやライフスタイル等とスポーツの関連性及び健康とスポーツの関連性に関する内容について2～3問程度。	
	スポーツ・レジャーマネジメント学科	スポーツ・レジャーに関する事項及び英語短文の音読・和訳等について。	

学部	学科・専攻		口述試験内容
健康学部	健康マネジメント学科		健康に関わる基礎知識及び近年注目されている健康課題について。
法学部	法律学科		社会・時事問題に関する基礎的知識について。
政治経済学部	政治学科		英語の基礎学力（読解力・文法）、政治・経済の基礎知識及び政治を中心とする時事問題について。
	経済学科		英語（読解力や文法）、数学（関数やグラフ）の基礎知識、経済の時事問題について。
経営学部	経営学科		英語の基礎学力（短文の音読と和訳）、経営（経営者や企業等）に関する基礎知識及び時事問題について。
国際学部	国際学科		英語による自己アピール、現代世界の基礎知識（主に志願者が興味・関心を持っていること）について。
観光学部	観光学科		英語の基礎学力（音読・和訳）、社会一般に関する基礎知識及び観光学基礎知識について。
情報通信学部	情報通信学科		英語（読解力・英作文・文法）及び数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ）の基礎知識について。
理学部	数学科		数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Ⅳ＜場合の数と確率・図形の性質＞・数学Ⅴ＜数列・ベクトル＞）の基礎知識について。
	情報数理学科		数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ＜場合の数と確率・図形の性質＞・数学Ⅳ＜数列・ベクトル＞）の基礎知識について。
	物理学科		数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ）及び理科（物理基礎・物理）の基礎知識について。
	化学科		理科（化学基礎・化学）の基礎知識について。
情報理工学部	情報科学科		英語（読解力・英作文・文法）及び数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ）の基礎知識について。
	コンピュータ応用工学科		英語（読解力・英作文・文法）及び数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ）の基礎知識について。
	情報メディア学科		英語（読解力・英作文・文法）及び数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ）の基礎知識について。
建築都市学部	建築学科		英語の基礎学力（短文の音読・文法）及び数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ）の基礎知識について。
	土木工学科		英語（短文の音読・和訳・文法）及び数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ）の基礎知識について。
工学部	航空宇宙学科	航空宇宙学専攻	理科（物理基礎・物理）に関する問題の解き方について。
	機械工学科		数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ）及び理科（物理基礎）の基礎知識について。
	機械システム工学科		数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ）及び理科（物理基礎または化学基礎から選択した1科目）の基礎知識について。
	電気電子工学科		数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ）及び理科（物理基礎または化学基礎から選択した1科目）の基礎知識について。
	医工学科		数学Ⅰ・数学Ⅱ及び物理基礎または化学基礎から選択した1科目の基礎知識について。
	生物工学科		理科（化学基礎または生物基礎から選択した1科目）の基礎知識について。
	応用化学科		理科（化学基礎・化学）の基礎知識（物質の構成と化学結合、物質の状態と平衡、有機化合物、高分子化合物）について。
医学部	看護学科		理科（化学基礎または生物基礎）から選択した1科目の基礎知識5問程度及び英語（ニュース等で触れる100words程度の英文の音読・大意の把握）について。
海洋学部	海洋理工学科	海洋理工学専攻	英語の基礎学力（読解力・音読）＜必須＞及び数学（数学Ⅰ）または理科（物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から選択した1科目）の基礎知識について。
		航海学専攻	英語の基礎学力（短文の音読と和訳）及び数学（数学Ⅰ）の基礎知識について。
	水産学科		化学（化学基礎及び化学）または生物（生物基礎及び生物）から選択した1教科及び英語（読解力・文法）または数学（数学Ⅰ及び数学Ⅱ）から選択した1教科の基礎知識について。
	海洋生物学科		生物（生物基礎・生物）＜必須＞及び、英語（読解力・文法）または数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ）から選択した1教科の基礎知識について。
人文学部	人文学科		地理歴史、公民、国語、英語で学んだ概念、用語、または関連するニュース（主に志願者が興味・関心を持っていること）について。
文理融合学部	経営学科		英語による自己紹介と自己アピール、最近の経営・経済を中心とする時事問題（主に志願者が関心を持っていること）に対する自身の見解について。
	地域社会学科		英語による自己紹介と自己アピール、及び地域活性化、観光、広報メディア等、本学科に関連する時事問題に対する自身の見解について。
	人間情報工学科		数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Ⅳ）及び理科（物理基礎または化学基礎から選択した1科目）の基礎知識について。

学部	学科・専攻	口述試験内容
農学部	農学科	英語（短文の和訳）、農業と環境、化学基礎、生物基礎から選択した1科目の基礎知識について。
	動物科学科	英語（単語や短文の和訳）、数学Ⅰ、生物基礎、畜産から選択した2科目の基礎知識について。
	食生命科学科	英語（短文の和訳）、農業と環境、化学基礎、生物基礎から選択した1科目の基礎知識について。
国際文化学部	地域創造学科	公民（倫理・現代社会）の基礎知識について。
	国際コミュニケーション学科	英文の音読と読解及び英語による自己アピール。
生物学部	生物学科	英語の基礎学力（短文の音読・和訳）及び理科（生物基礎）の基礎知識について。
	海洋生物科学科	英語の基礎学力（短文の音読・和訳）＜必須＞及び数学（数学Ⅰ）または理科（物理基礎、化学基礎、生物基礎から選択した1科目）の基礎知識について。

■ 教養学部芸術学科口述試験における作品提示要領

面接時に下表のいずれかの形式で提示してください。

	形式
1	造形作品（平面作品、立体作品等） ・ 作品自体を持参する場合、自身で持ち運ぶことのできる作品等に限りです。 ・ 作品を写真や動画に収める、またはプレゼンテーション用のパネルや模造紙、パワーポイント資料等にまとめたものでも構いません。
2	映像作品、プレゼン形式で提示される作品や構想、活動内容 ・ 試験場にはパソコンやプロジェクターは用意していません。パソコン等を用いて作品等を提示する場合は、パソコンやタブレット等は自身で持参してください。 * プロジェクターの使用はセットアップに時間がかかるのでご遠慮ください。また、スマートフォンによる映像作品提示も、画面が小さすぎるので避けてください。
3	音楽作品 ・ 試験場で楽器等の生演奏はできません。既成曲を演奏する場合は、スマートフォン等で演奏を録画したものを、口述試験中に再生してください。 * 録画を再生するスマートフォン等の電源は切ったまま入室し、電源のON/OFFは面接担当教員の指示にしたがってください。 ・ 自身で作曲した作品を提示する場合、上記2と同様、演奏動画とするか、DTMやDAWIによる録音を提示してください。参考資料として楽譜類を持参しても構いません。

- 〔制限時間〕 ・ 面接時間（口述試験含む）は、**1人10分程度**です。
 ・ 演奏録画や映像作品等、再生に時間がかかる作品に関しては、再生時間を原則**3分以内**とします。
 ・ 既成曲の演奏の場合は、面接担当教員が再生箇所を指定する場合があります。また、あらかじめ**1分以上、3分以内**に編集したものを持参しても構いません。

3. 実技試験について

■ 実技試験要領

下表の選択種目番号の中から1つ出願時に選んでください。ただし、武道学科についてはF 1、F 2のいずれかを選んでください。

選択種目名	選択種目番号	内容	性別	実技試験会場
総合的基礎運動	A 1	走運動（30m走）、跳運動（立ち幅跳び）、投運動（ハンドボール投げ）	男子・女子	屋外（人工芝等）
器械運動・体操競技	B 1	競技スポーツ学科は体操競技のゆか（必須）及び鉄棒または平均台の選択、その他の学科は器械運動のマット運動及び鉄棒	男子・女子	屋内
陸上競技	C 1	100m走	男子・女子	全天候走路
	C 2	1500m走（男子）・800m走（女子）	男子・女子	全天候走路
	C 3	砲丸投げ	男子・女子	サークル（コンクリート）
	C 4	走り幅跳び	男子・女子	全天候走路
水泳	D 1	自由形（50・100・200m）、平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライ（50・100m）、個人メドレー（100・200m）のうちいずれか1種目選択	男子・女子	屋内
球技	E 1	バレーボール	男子・女子	屋内
	E 2	バドミントン	男子・女子	屋内
	E 3	硬式テニスまたはソフトテニスのいずれか1種目選択	男子・女子	硬式テニス： 屋外（ハードコート） ソフトテニス： 屋外（砂入り人工芝）
	E 4	バスケットボール	男子・女子	屋内
	E 5	ハンドボール	男子・女子	屋内
	E 6	サッカー	男子・女子	屋外（人工芝）
	E 7	ラグビー	男子・女子	屋外（人工芝）
	E 8	ソフトボール	男子・女子	屋外
武道	F 1	柔道	男子・女子	柔道場
	F 2	剣道	男子・女子	剣道場
ダンス	G 1	ダンス	男子・女子	屋内

- 注意**
- 1) 申請した実技試験選択種目については、出願後の変更は一切認めません。
 - 2) 実技試験会場については雨天、荒天時は変更することがあります。また、自然災害等で実技試験を中止する場合があります。
 - 3) ゼッケン等の持参は不要です。
 - 4) 詳細は実技試験前に各会場で行われるガイダンスでの指示にしたがってください。

■ 実技試験時の持参品

- ・ 選択した実技種目が受験できる服装、シューズ、用具を用意してください。
- ・ 特に下記の種目には注意してください。
 - A 1 : アップシューズを用意してください。スパイクシューズ(金属スパイク)の使用は不可とします。
 - C 1 C 2 C 4 : 全天候走路を使用します。アップシューズ、スパイクシューズを用意してください。ただし、全天候走路用スパイクのピンの長さは9mm以下のものとします。
 - D 1 : 屋内25mプールを使用します。水着、スイムキャップ、ゴーグル及びタオルを用意してください。
 - E 2 : ラケット、屋内シューズを用意してください。
 - E 3 : ラケットを用意してください。
 - E 6 E 7 : スパイクシューズの他にアップシューズも用意してください。
 - E 8 : グローブ、アップシューズを用意してください。スパイクシューズ（金属スパイク含む）も使用可とします。
 - F 1 F 2 : F 1を選択する者は柔道着、F 2を選択する者は剣道のできる服装・用具を用意してください。

9 試験上の注意

1. 試験について

- (1) 試験当日は、受験票を必ず持参し、試験場入場時に提示してください。
- (2) 試験当日は、試験中も含め「マスク」を必ず着用してください。ただし、本人確認の際は、一時的に「マスク」を外していただく場合があります。
- (3) 試験場及び試験室入場時には、必ず手指消毒（アルコール消毒）をしてください。
- (4) 他者との身体的距離をとり、接触や会話を極力控えてください。
- (5) 試験開始時間の10分前までに試験場に入場し、着席してください。
- (6) 試験日、試験開始時間及び試験場間違いの受験は一切認めませんので、受験票の記載事項をよく確認してください。
- (7) 試験開始後20分までに試験場にて受付をしない場合は、受験を認めません。
- (8) 試験当日、受験生以外は試験場内に入れません。
- (9) 試験中は、中途退室を許可しません。試験中の発病またはトイレ等やむを得ない場合は、手を挙げて試験監督者の指示にしたがってください。
- (10) 小論文を受験していない場合は、面接試験、実技試験を受けることができません。
- (11) 試験場においては、すべて試験監督者、面接担当教員等の指示にしたがってください。したがわない場合は、退場させることがあります。
- (12) 小論文中に、受験生が使用できるものは筆記用具に限ります。
- (13) 試験場内では、携帯電話・スマートフォン・腕時計型端末等の電子機器類の使用を禁止します。入場時に必ず電源を切っておってください。時計としての使用も認めません。辞書・電卓・通信機能等の有無が判別しづらい時計の使用も認めません。
- (14) 本学では、すべての受験者が公平に受験できるよう入学試験を厳正に実施します。公正な入学試験の実施を妨げる不正行為があったと認められた場合は、以後の受験は認められず、また、当該年度の本学におけるすべての入学試験について無効とします（入学検定料の返還はいたしません）。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出する等の対応をとる場合があります。

2. 試験当日の持参品

- (1) 受験票、筆記用具（HBの黒鉛筆または黒芯シャープペンシル、プラスチック製消しゴム）。
- (2) 体育学部の受験生は、p. A-10『実技試験時の持参品』に記載されているもの。
- (3) 昼食は持参してください。

3. その他

- (1) 本学からの入学試験の実施に関する情報提供は、本学オフィシャルサイトより行います。
- (2) 電車遅延等による、試験当日のお問い合わせは、東海大学入試実施本部にご連絡ください。
電話 0463-63-4630（試験当日のみ連絡可能）

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻しん、水痘、風疹等）に罹患し治療していない場合は、他の受験生等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において感染の恐れがないと認められた場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験の実施や入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

10 合格発表・入学手続

1. 合格発表

合格発表日 2022年12月 1日(木)

合否結果はインターネットのみでお知らせします（大学から通知を郵送することはありません）。合格発表日の午前9時30分より本学オフィシャルサイトでご確認いただけます。

※合格通知は「Web入学手続サイト」よりダウンロード（印刷）できます。

※学校長には、合否結果を通知します。

合否に関する問い合わせには、一切応じません。

インターネットに接続できない、または誤操作等を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は認めません。

■ インターネットによる合格発表利用可能期間

2022年12月 1日(木) 9:30～12月 9日(金) 17:00

東海大学オフィシャルサイト <https://www.u-tokai.ac.jp/>

2. 入学手続

入学手続期間 2022年12月 1日(木)～12月 9日(金) 17:00厳守

入学手続はWebでの手続となります。本学オフィシャルサイトより「Web入学手続サイト」にアクセスし、上記の入学手続期間内に手続を行ってください。

なお、「学費・諸会費」は一括納入となります。

3. 学費・諸会費の返還について

いったん納入した学費・諸会費の返還は、原則として認めません。

ただし、特段の事情により本学への入学を辞退する者は、2023年3月31日(金) 午後5時〔締切日必着〕までに入学辞退手続を完了した場合に限り、入学辞退を認め、「入学金」を除く学費・諸会費を返還します（詳細については、合格発表後に入学手続要項を参照してください）。

なお、いったん納入した入学手続の学費・諸会費のうち「入学金」についての返還は、いかなる理由があっても認めません。

4. その他の注意

- (1) 出願後、現住所を変更した場合は、「東海大学 出願・入学手続ヘルプデスク」にお問い合わせください。
- (2) 指定の期日までに入学手続をしない場合は、入学を許可しません。
- (3) 電話で学費・諸会費の振込みをお願いすることは一切ありません。
- (4) 出願資格のうち、卒業（修了）見込みで受験し合格した者で、2023年3月末日までに大学入学資格を取得できなかった者は、合格取消しとなり入学資格を失います。
- (5) 入学年次は、第1セメスター（1年次）とします。
- (6) 出願書類ならびに入学手続上、不正があった場合は、入学後でも合格取消しとなり入学資格を失います。

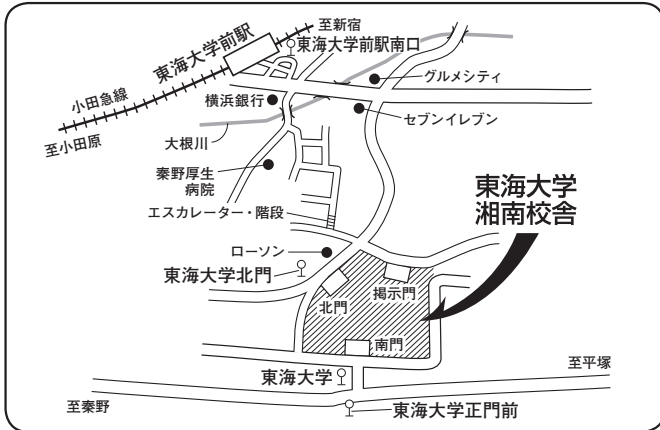
■ お問い合わせ先

東海大学 出願・入学手続ヘルプデスク 電話 03-5679-3388

平日 9:00～17:00（土日祝は休み）

11 試験場案内図

東海大学湘南校舎



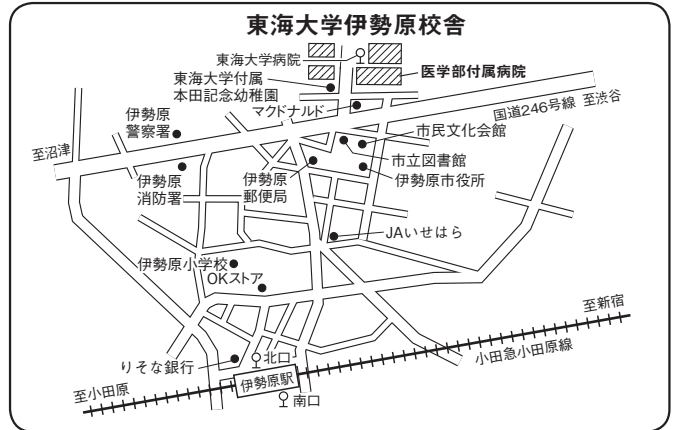
神奈川県平塚市北金目4-1-1 電話 0463-58-1211 (代表)

- 小田急線 (急行で新宿より約70分、小田原より約25分) 東海大学前駅下車 徒歩(約15分)または、秦野駅行き、下大槻園地行きバス(約5分)で「東海大学北門」下車すぐ

新宿方面から乗車の場合は、小田原方面行きに乗りしてください。同じホームから行先の異なる電車も発車していますので、行先表示を確認のうえ乗車してください。

- JR東海道線 平塚駅下車 東海大学行き、または秦野駅行きバス(約30分)で「東海大学正門前」下車 徒歩(約5分)で南門に到着 (交通事情により時間がかかる場合があります)。

東海大学伊勢原校舎



神奈川県伊勢原市下糟屋143 電話 0463-93-1121 (代表)

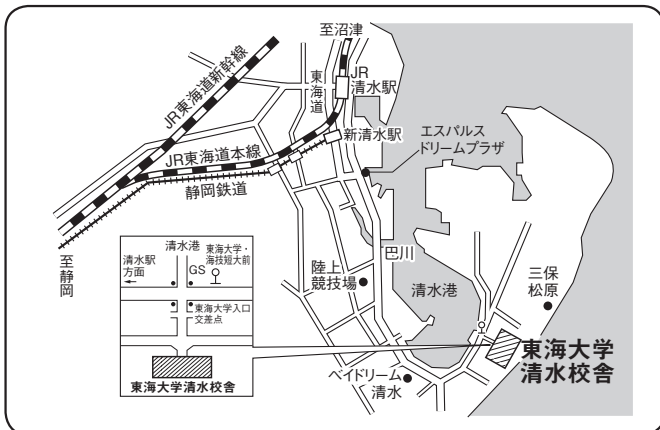
- 小田急小田原線 (快速急行で新宿より約55分、急行で約60分、小田原より約30分) 伊勢原駅下車 徒歩約15分またはバス約10分

南口より 4番のりば、東海大学病院行き「東海大学病院」下車

北口より 2番のりば、東海大学病院経由愛甲石田駅行き「東海大学病院」下車

新宿方面から乗車の場合は、小田原方面行きに乗りしてください。同じホームから行先の異なる電車も発車していますので、行先表示を確認のうえ乗車してください。伊勢原校舎は、「伊勢原」駅が最寄り駅です。「東海大学前」駅ではありません。

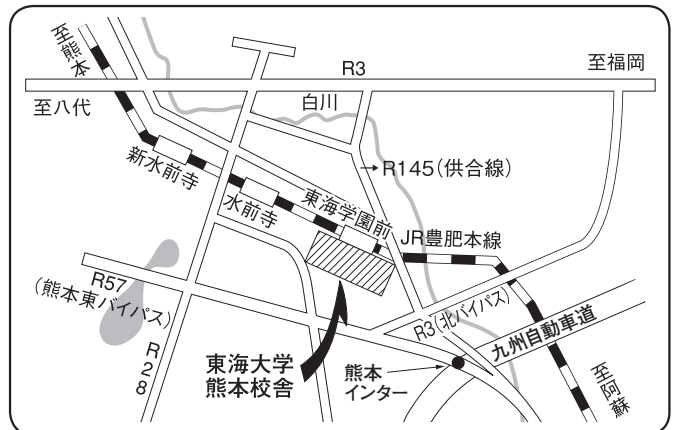
東海大学清水校舎



静岡県静岡市清水区折戸3-20-1 電話 054-334-0411 (代表)

- JR東海道線「清水駅」下車、西口(江尻口) バス停3番乗り場から東海大学三保水族館行き、三保車庫前行き、世界遺産三保松原行きバス(約20分)にて「東海大学・海技短大前」下車 徒歩約2分

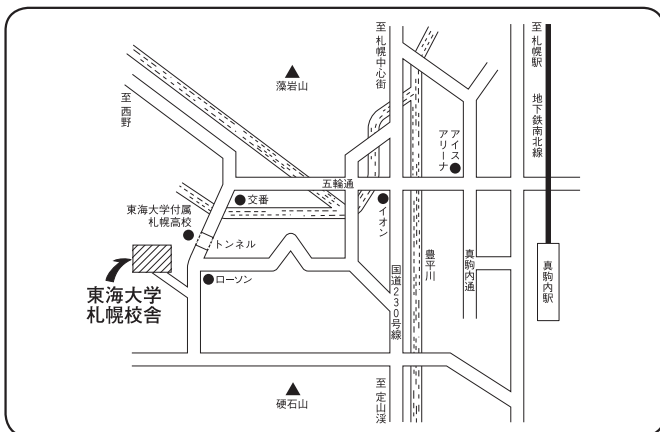
東海大学熊本校舎



熊本県熊本市東区鹿渡9-1-1 電話 096-382-1141 (代表)

- JR豊肥本線 東海学園前駅下車 駅正面
- 九州産交バス(F1-1番またはF1-2番)「東海学園前」下車 徒歩約1分
- 自家用車 熊本インターより約15分

東海大学札幌校舎



北海道札幌市南区南沢5条1-1-1 電話 011-571-5111 (代表)

- JR札幌駅から地下鉄南北線で真駒内駅下車 (所要時間約20分)、同駅より「じょうてつバス」(南96番または環96番)にて「東海大学前」下車 (所要時間: 南96番約25分、環96番南沢入口先回り約25分、環96番中の沢入口先回り約17分)

I 学費・諸会費

下表に、2023年度学費・諸会費を掲載いたしました。

(単位：円)

学部 学科等	入学手続と同時納付金（春学期）							納付金（秋学期）						総合計	
	学 費						諸会費	合計	学 費						総合計
	入学金	授業料	特別 実技費	海洋 実習費	小計	合計			授業料	特別 実技費	海洋 実習費	小計	諸会費		
文学部	200,000	608,000	0	0	808,000	40,200	848,200	608,000	0	0	608,000	19,000	627,000	1,475,200	
文化社会学部	200,000	608,000	0	0	808,000	40,200	848,200	608,000	0	0	608,000	19,000	627,000	1,475,200	
教養学部	200,000	634,500	0	0	834,500	40,200	874,700	634,500	0	0	634,500	19,000	653,500	1,528,200	
児童教育学部	200,000	634,500	0	0	834,500	40,200	874,700	634,500	0	0	634,500	19,000	653,500	1,528,200	
体育学部	200,000	634,500	0	0	834,500	40,200	874,700	634,500	※1	0	634,500	19,000	653,500	1,528,200	
健康学部	200,000	634,500	0	0	834,500	40,200	874,700	634,500	0	0	634,500	19,000	653,500	1,528,200	
法学部	200,000	608,000	0	0	808,000	40,200	848,200	608,000	0	0	608,000	19,000	627,000	1,475,200	
政治経済学部	200,000	613,500	0	0	813,500	40,200	853,700	613,500	0	0	613,500	19,000	632,500	1,486,200	
経営学部	200,000	613,500	0	0	813,500	40,200	853,700	613,500	0	0	613,500	19,000	632,500	1,486,200	
国際学部	200,000	613,500	0	0	813,500	40,200	853,700	613,500	0	0	613,500	19,000	632,500	1,486,200	
観光学部	200,000	613,500	0	0	813,500	40,200	853,700	613,500	0	0	613,500	19,000	632,500	1,486,200	
情報通信学部	200,000	677,000	0	0	877,000	40,200	917,200	677,000	0	0	677,000	19,000	696,000	1,613,200	
理学部	200,000	677,000	0	0	877,000	40,200	917,200	677,000	0	0	677,000	19,000	696,000	1,613,200	
情報理工学部	200,000	677,000	0	0	877,000	40,200	917,200	677,000	0	0	677,000	19,000	696,000	1,613,200	
建築都市学部	200,000	677,000	0	0	877,000	40,200	917,200	677,000	0	0	677,000	19,000	696,000	1,613,200	
工学部	航空宇宙学科航空操縦学	200,000	827,500	0	0	1,027,500	40,200	1,067,700	827,500	0	0	827,500	19,000	846,500	1,914,200
	上記以外	200,000	677,000	0	0	877,000	40,200	917,200	677,000	0	0	677,000	19,000	696,000	1,613,200
医学部	看護学科	200,000	689,500	0	0	889,500	40,200	929,700	689,500	0	0	689,500	19,000	708,500	1,638,200
海洋学部		200,000	677,000	0	40,500	917,500	40,200	957,700	677,000	0	40,500	717,500	19,000	736,500	1,694,200
人文学部		200,000	608,000	0	0	808,000	40,200	848,200	608,000	0	0	608,000	19,000	627,000	1,475,200
文理融合学部		200,000	475,000	0	0	675,000	40,200	715,200	475,000	0	0	475,000	19,000	494,000	1,209,200
農学部		200,000	672,500	0	0	872,500	40,200	912,700	672,500	0	0	672,500	19,000	691,500	1,604,200
国際文化学部		200,000	553,500	0	0	753,500	40,200	793,700	553,500	0	0	553,500	19,000	572,500	1,366,200
生物学部		200,000	617,000	※2	0	817,000	40,200	857,200	617,000	※2	0	617,000	19,000	636,000	1,493,200

※1 体育学部のうち生涯スポーツ学科は、特別実技費が必要となります。(1年次秋学期48,000円、2年次春学期55,000円)

※2 生物学部のうち海洋生物科学科は、特別実技費(乗船実習費)が必要となります。(1年次春学期20,000円、秋学期20,000円、2年次春学期20,500円、秋学期20,500円)

学部 学科	費目	入学手続と同時納付金（春学期）							納付金（秋学期）						総合計		
		入学金	授業料	教育 運営費	教育 充実費	施設 設備費	小計	諸会費	合計	授業料	教育 運営費	教育 充実費	施設 設備費	小計		諸会費	合計
医学部	医学科	1,000,000	1,074,000	316,000	100,000	1,050,000	3,540,000	50,200	3,590,200	1,074,000	316,000	420,000	1,050,000	2,860,000	23,000	2,883,000	6,473,200

諸会費 内訳

学部 学科	春学期					秋学期			総合計
	学園費	学生会費	学生健康保険 互助組合費	保護者 会費	合計	学園費	保護者 会費	合計	
医学部医学科	22,000	6,000	18,200	4,000	50,200	19,000	4,000	23,000	73,200
上記以外	22,000	6,000	12,200	—	40,200	19,000	—	19,000	59,200

《諸会費について》

- ・学園費は、後援会の入会金・会費、同窓会費です。
- ・学生会費には、入会金3,000円が含まれています。
- ・学生健康保険互助組合費は、入会金200円を含め4年間分(医学部医学科は6年間分)です(入学手続時一括納付)。
- ・保護者会費は、医学部医学科保護者会の連絡費です。

注意

- 文化社会学部心理・社会学科において、公認心理師試験の受験資格を取得するためには、所定科目を履修し単位を修得する必要があります。所定科目の履修者のみにかかる経費については、別途費用が必要となります。なお、心理実習の履修にあたっては選抜を予定しています。
 - 海洋学部のうち海洋理工学科航海学専攻の乗船実習課程進学希望者及び乗船実習科目の履修者については、上表の他に乗船実習費が必要となりますが、その金額は乗船実習実施年次に決定します。(参考：2022年度 3年次秋学期79,000円、4年次秋学期474,000円)
 - 工学部航空宇宙学科航空操縦学専攻への入学生については、上表の他に
 - ①航空無線通信士受験料(1年次)、航空従事者学科試験手数料(1年次)等、30,000円程度の費用がかかります。
 - ②留学費用として、2～3年次の留学中における授業料(2022年度は約\$100,739相当)や生活費及び渡米費用、航空燃料費等がかかります。その際、訓練の進捗状況、もしくは米国内での物価、航空燃料費上昇及び為替レートの変動により変更・追加費用が発生する場合があります。
 - ③ノースダコタ大学の実機訓練課程履修者全員に対して奨学金制度があります。※詳細は、p. B-2『奨学金制度』を参照してください。
 - 医学部看護学科において、保健師国家試験受験資格を取得するためには、所定科目を履修し単位を修得する必要があります(選抜あり)。所定科目の履修者のみにかかる経費について、別途費用が必要となります。
 - この他に履修する科目等に応じて、実習費を徴収する場合があります。
- ※2年目以降在学中の学費については、諸般の事情及び社会情勢を勘案し、改定することがあります。
- ※在学中の学費・諸会費については、毎年度春学期分は3月下旬から4月上旬頃、秋学期分は8月から9月上旬頃、在籍する校舎の各担当部署(伊勢原校舎を除く)より学費払込案内書を郵送いたします。
- ※伊勢原校舎の学費・諸会費については、自動口座振替になります。毎年度春学期分は4月頃、秋学期は10月頃、東海大学病院運営企画室(財務ユニット)より口座振替事前通知書を郵送いたします。
- ※寄付金に関するお知らせ
教育・研究環境の充実を図るため、任意の寄付をお願いしております。ご入学後、改めてお願いをさせていただきますので、何卒ご理解・ご協力をお願いいたします。
- 寄付金のお問い合わせは下記にお願いいたします。
学校法人 東海大学 学園事務センター 募金・寄付金担当
電話 03-3467-2211 (代表)

II 奨学金制度

1. 東海大学奨学金

東海大学では、将来ある優秀な学生に対し、本学独自の奨学金を給付・貸与します。奨学金の種類は下表のとおりです。

(下表は2023年度の予定)

奨学金名	内容	種別	奨学金額 (給付または貸与額)
【松前重義記念基金】 学部奨学金 (1種)	学部学生(医学部医学科を除く)を対象に、前学期までの学業成績、人物等を審査し、特に優秀な学生に対して奨学金を給付します。1年次生は秋学期から、2年次生以降は学期毎に大学が選考します。	給付	学期 20万円
【松前重義記念基金】 学部奨学金 (2種)	学部学生(医学部医学科を除く)より募集を行い、前学期までの学業成績、人物等を審査し、優秀な学生に対して奨学金を給付します。1年次生は秋学期から、2年次生以降は学期毎に募集します。	給付	学期 10万円
【松前重義記念基金】 松前重義留学生奨学金 (1種)	入学試験(留学生一般入試のみ)の成績が特に優秀な私費外国人留学生に対して、学費を減免します。1年次秋学期以降は、前学期までの学業成績、人物等を審査し、優秀な留学生に対して学費を減免します。学期毎に大学が選考します。	給付 (学費減免)	入学金、授業料、教育運営費、施設設備費相当額
【松前重義記念基金】 松前重義留学生奨学金 (2種)	入学試験(留学生一般入試のみ)の成績が優秀な私費外国人留学生に対して、学費を減免します。1年次秋学期以降は、前学期までの学業成績、人物等を審査し、優秀な留学生に対して学費を減免します。学期毎に大学が選考します。	給付 (学費減免)	学期 15万円
【松前重義記念基金】 自己研鑽奨学金	文化活動、スポーツ活動、社会活動、ボランティア活動などの各分野において優れた計画をもち、その実現に努力している学生に対して奨学金を給付します。	給付	個人：30万円以内 グループ：50万円以内
【松前重義記念基金】 建学記念奨学金 (建学記念論文)	本学が指定する課題について独創力豊かな論文を提出した学生に対して、審査のうえ、優秀者に奨学金を給付します。	給付	最優秀賞 20万円 優秀賞 10万円 入選 5万円
ワークスタディ奨学金	人物・学業成績に優れ、経済的理由により修学困難な学生に対して、本学内でのさまざまな学内関連業務を行うことにより奨学金を給付します。	給付	月額 2万5千円 (年額30万円)
キャンパス間留学 奨学金	キャンパス間留学が許可され、人物・学業成績ともに優れた学生に対して奨学金を給付します。	給付	28万円もしくは14万円(留学タイプまたは居住形態による) 2万円(短期)
国際交流奨学金	本学と協定を結んだ外国の大学への留学が許可され、人物・学業成績ともに優れた学生に対して奨学金を給付します。	給付	派遣先大学及び留学期間により異なる
応急奨学金	天災や火災等により家屋が被災または主たる家計支持者の死亡・失職等で家計が急変し、修学困難な第5セメスター以上(医学部医学科は5年次生以上)の学生に対して奨学金を貸与します。	貸与	当該学期に納付すべき学費相当額以内(60万円以内) 次学期に限り再申請可、貸与金は無利子
工学部航空宇宙学科 航空操縦学専攻 留学奨学金	ノースダコタ大学の実機訓練課程履修者全員に対して奨学金を給付します。	給付	ノースダコタ大学への留学期間中の各セメスターにつき50万円(総額150万円)
医学部医学科奨学金 (1種)	2年次以上の医学部医学科学生を対象に、人物、学業成績ともに特に優秀な学生に対して奨学金を給付します。	給付	年額 120万円(各学期60万円) ※医学部医学科奨学金(ひまわり)との併用不可
医学部医学科奨学金 (2種)	2年次以上の医学部医学科学生より募集を行い、応募者より人物、学業成績ともに優秀な学生に対して奨学金を給付します。	給付	年額 120万円(各学期60万円) ※医学部医学科奨学金(ひまわり)との併用不可
医学部医学科奨学金 (ひまわり) (公募枠)	学費納入が困難な2年次以上の医学部医学科学生に対して、その援助を目的に奨学金を給付します。	給付	年額 120万円(各学期60万円) ※医学部医学科奨学金との併用不可
佐藤兼蔵 貸与奨学金	医学部医学科・看護学科に在籍する学生で家計支持者の死亡・失職等で家計が急変し、修学困難となった学生に対して奨学金を貸与します。	貸与	医学科は年額300万円、看護学科は年額100万円を限度として貸与します。 (無利子、長期返還)
望星奨学金	医学部看護学科に在籍し、健康にして、学業成績、人物ともに優れ、経済的支援を必要とする学生に対して奨学金を貸与します。	貸与	月額 3万円(年額36万円)

※上表奨学金のうち、学部奨学金(2種)・自己研鑽奨学金・建学記念奨学金(建学記念論文)・ワークスタディ奨学金・キャンパス間留学奨学金・応急奨学金・医学部医学科奨学金(2種)・〈ひまわり〉・佐藤兼蔵貸与奨学金・望星奨学金は公募し、応募者の中から大学が選考します。募集時期については、入学後にお知らせします。

学部奨学金(1種)・松前重義留学生奨学金(1種・2種)・国際交流奨学金・医学部医学科奨学金(1種)は学業成績・人物・活動内容等を考慮して大学が選考します。

※上表奨学金のほか、大学が指定する学生に対して給付する奨学金に、スポーツ奨学金などがあります。

2. 東海大学後援会奨学金

本学には、学生の保護者で組織している後援会という組織があります。天災や火災などで家計が急変したときに後援会が応急的に生活費等を給付する奨学金制度です。

- ・給付金 一時金として5万円または10万円もしくは月額1万円～5万円（最長1年間）

3. 日本学生支援機構貸与奨学金（2022年度実績）

成績優秀であって経済的理由により修学困難な学生に対して、奨学金を貸与します。

- ・第一種奨学金（無利子貸与制度）

貸与月額 自宅通学者：2万円、3万円、4万円、5.4万円^{※1}から選択できます。

自宅外通学者：2万円、3万円、4万円、5万円、5.4万円^{※1}、6.4万円^{※1}から選択できます。

- ・第二種奨学金（有利子貸与制度）

貸与月額 2万円～12万円（1万円単位）から選択できます。 *利子：在学中は無利子、卒業後は年3%を上限とする利子つき。

※1 申込時の家計が一定額以下の場合のみ選択可能です。

※2 第一種奨学金と第二種奨学金との併用貸与ができます。修学支援新制度による給付奨学金と併せて第一種奨学金の貸与を受ける場合、併給調整として貸与を受けられる月額の上限額が調整されます。

※3 医学部医学科については、第二種奨学金で12万円貸与者は希望により、さらに4万円の増額貸与を受けることができます。

4. 高等教育の修学支援新制度

非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生に対して、授業料等減免・給付奨学金の支援を行います。

- ・授業料等減免

入学金減免額：年額上限 26万円（1回限り）

授業料減免額：年額上限 70万円

- ・給付奨学金（日本学生支援機構より給付）

自宅通学者：月額上限 38,300円

自宅外通学者：月額上限 75,800円

※住民税非課税世帯に準ずる世帯の学生は、上記の額の2/3または1/3の支給額となります。

※入学手続き時には、所定の金額を納付していただき、入学後に減免額を還付する予定です。詳細については、本学オフィシャルサイトを必ずご確認ください。

5. 地方公共団体・一般育英団体奨学金

地方公共団体（都道府県・市町村）や、企業・財団などでも独自の奨学金制度を設けています（本学をとおして取り扱っている団体約50団体）。

下記の「日本の翼 育英奨学金」・「未来のパイロット」もそのひとつとして取り扱っています。（2023年度の実施については未定）

日本の翼 育英奨学金	東海大学をはじめ指定する日本国内の私立大学のパイロット養成課程に在籍し、一定の要件を満たす学生に対して、所定の選考を行い給付します。	給付	在学中、訓練の段階に応じて3回に分けて計500万円支給します。
未来の パイロット	東海大学をはじめ指定する日本国内の私立大学や専門学校のパイロット養成課程に在籍し、成績や英語能力評価等の要件を満たして審査に合格した学生に対し、奨学金を貸与します（東海大学の学生は、本専攻を通じて応募します）。	貸与	実機訓練費用として500万円の奨学金を一括貸与します（卒業後10年間の返済となります）。

■ お問い合わせ先

奨学金制度については、東海大学奨学金担当にお問い合わせください。

電話 0463-50-2504（直通）

〔医学部の奨学金については、メディカルサイエンスカレッジオフィス（教学ユニット）にお問い合わせください。〕
〔電話 0463-93-1121（代表）〕

III 個人情報情報の活用について

本学で取得した個人情報の利用方法は、以下のとおりといたします。

- ・入学選抜、学生証交付等、出願から入学までの一連の業務とそれらの各種連絡通知及び統計集計（本学における教育改善、学術研究を目的とした利用を含む）。
 - ・入学後の修学（履修登録、名簿作成、学業成績等）、学籍（学籍処理、証明書発行、学位記（卒業証書）発行等）、学生生活（奨学生選考、健康診断、各種登録申請、施設利用等）に関する業務とそれらの各種連絡通知及び統計集計（本学における教育改善、学術研究を目的とした利用を含む）。
 - ・統計集計結果の公表は、個人が特定されないよう匿名化された情報に限ります。
- ※上記、一連の業務を外部に委託する場合は、委託業務運営が健全に行われていることを事前に確認し、機密保持の守秘義務を定めた契約を締結して適正に管理・監督いたします（統計処理にあたり、外部の個人情報を活用する、または本学が取得した個人情報を外部に委託し、統計集計を行うことを含む）。

推薦書

東海大学
学 長 殿

2022年 月 日

推薦者

学 校 名

学校長氏名

印

下記の者を東海大学公募制学校推薦型選抜への入学志願者として推薦いたします。

フリガナ		男 ・ 女	(西暦)			
氏 名			年	月	日	生
志 望		学部		学科		専攻

推薦理由

(人物・性格・適性・勉学意欲・学業成績・生活態度などについてなるべく具体的に記入してください。)

(注1) 黒のボールペンで記入し、内容を訂正する場合は修正液等で消して再度上から記入してください。

(注2) この推薦書は、出身校で「調査書」とともに厳封してください。

スポーツ活動報告書
(体育学部志願者のみ)

中学校卒業後の活動について記入してください。
※記入上の注意をご確認ください。

このスポーツ活動報告書は、出身校または所属クラブで厳封してください。

東海大学		2022年 月 日	
学長 殿	学校名 (スポーツクラブ名等)	印 ←	学校外でのクラブ活動等の場合で、クラブ印がない場合はクラブ代表者の私印を押印し、さらにクラブ印なしを○で囲んでください。 クラブ印なし
	学校長名 (クラブ代表者名)		
	記載責任者氏名		
貴学体育学部を受験する者のスポーツ活動歴は下記のとおりです。			
フリガナ		男・女	(西暦) 年 月 日生 (歳)
氏名			
所属クラブ名 (必修クラブを除く) スポーツ名	校内・校外・ 所属なし いずれかを○で囲む	種目 ポジション	※種目・ポジションがない場合は、「特になし」と記入してください。
スポーツ活動歴 本人が出場し、最も顕著な成績を収めた大会を1つ記入してください。 ※スポーツ活動歴がない場合は、「◎出場大会名(含種目)」に「 <u>出場記録なし</u> 」と記入してください。			
① 大会レベル (記号に○をつけてください)			
A. 国際大会 B. 全国大会 C. 地区ブロック大会 D. その他			
② 出場大会名 (含種目)	年月 (西暦)	成績 (順位)	公認記録
	年 月		※公認記録がない場合は、「特になし」と記入してください。
スポーツに関する主な取得資格 ※具体的な取得資格がない場合は、「 <u>特になし</u> 」と記入してください。			
種目など	資格の種類	取得年 (西暦)	
		年	
		年	
クラブ活動 総合所見	経験した役割を○で囲んでください	主将 ・ 副主将 ・ 主務 ・ 他 ()	
	※できるだけ具体的に記入してください。総合所見がない場合は、「 <u>特になし</u> 」と記入してください。		
その他、体育・スポーツに関する活動歴	※できるだけ具体的に記入してください。活動歴がない場合は、「 <u>特になし</u> 」と記入してください。		

(注1) 黒のボールペンで記入してください。

(注2) 内容を訂正する場合は、修正液等を使用せず二重線を引いて訂正印を押印のうえ、その上段または下段に記入してください。

■ 記入上の注意 「スポーツ活動報告書」

体育学部志願者のみ提出してください。スポーツ活動報告書の作成は、以下に沿って出身校または所属クラブに依頼してください。所属クラブは、学校内に限定しません。スポーツ活動歴がない場合でも必ず作成し、提出してください。

中学校を卒業した年の4月1日以降のスポーツ活動について記入してください。

- ・必ず出身校または所属クラブで厳封してください。
- ・黒のボールペンで記入してください。
- ・内容を訂正する場合は修正液等を使用せず、二重線を引いて訂正印を押印のうえ、その上段または下段に記入してください。

- A** (1) 学校内でのクラブ活動等の場合は、出身校に作成を依頼してください。学校名、学校長名、記載責任者氏名を記入し、各々に必ず押印してください。
 なお、学校長の印は校印を用いてください。
- (2) 学校外でのクラブ活動等の場合は、所属クラブに作成を依頼してください。スポーツクラブ名等、代表者名、記載責任者氏名を記入し、各々に必ず押印してください。
 なお、代表者の印は、クラブ印がある場合は必ずクラブ印を押印してください。ない場合は代表者の私印を押印し、その横の「クラブ印なし」を○で囲んでください。
 保護者が代表者となる場合は、学校長名（クラブ代表者名）欄に記入・押印してください。
- 注意** 記載内容を証明する書類等の提出を求める場合があります。
- (3) スポーツ活動歴がない場合は、学校の担任の先生等、第三者に作成を依頼してください。その際、学校長名（クラブ代表者名）欄に記入・押印してください。

- B** 氏名は楷書で、フリガナは必ずカタカナで明瞭に記入してください。
- C** 男・女のいずれかを○で囲み、生年月日・年齢を記入してください。
- D** 所属クラブ名は、クラブの所在（校内・校外・所属なしのいずれかを○で囲む）とその所属クラブ名、種目・ポジションを記入してください。
 校内のクラブの場合、高校名ではなくスポーツ名を記入してください。
- E** スポーツ活動歴は、本人が**出場**（もしくは**ベンチ入り**）し、最も顕著な成績を収めた大会を1つ記入してください。「①大会レベル」「②出場大会名（含種目）・年月（西暦）・成績（順位）・公認記録」の項目を**必ず**記入してください。
 公認記録がない場合は、「特になし」と記入してください。
 「成績（順位）」の項目には、入賞（優勝・準優勝）などの結果がない場合でも、「出場」「二回戦出場」等と必ず記入してください。
 なお、登録選手としてベンチ入りし、出場する機会がなかった場合でも選手としてみなします。その際は、「クラブ活動総合所見」にその旨を記入してください。
- (例) A. 国際大会：日本代表として出場した大会等
 B. 全国大会：全日本選手権大会、全国高校総合体育大会、国民体育大会等
 C. 地区ブロック大会：全国高校総合体育大会ブロック大会、国民体育大会ブロック大会、都府県を代表して出場した大会等
 D. その他：上記（A、B、C）以外の大会
- 上記のスポーツ活動歴がない場合は、「②出場大会名（含種目）」に「**出場記録なし**」と記入してください。
- F** スポーツに関する**主な取得資格**については、本人が所持する柔道・剣道の段位やスキーの級別テストなど主なものを2つまで記入してください。
 具体的な取得資格がない場合は、「特になし」と記入してください。
- G** クラブ活動総合所見はできるだけ具体的に記入し、経験した役割を○で囲んでください。
 記載する総合所見がない場合は、「特になし」と記入してください。
- H** その他、体育・スポーツに関する活動歴は、学校の体育授業における様子やボランティア経験などを含め、できるだけ具体的に記入してください。
 具体的な活動歴がない場合は、「特になし」と記入してください。

2023年度東海大学 公募制学校推薦型選抜 ②
整理番号 (記入不要)
厳封

スポーツ活動報告書
(体育学部志願者のみ)

中学校卒業後の活動について記入してください。
※記入上の注意をご確認ください。

このスポーツ活動報告書は、出身校または所属クラブで厳封してください。

東海大学 学 校 名 (スポーツクラブ名) 学 校 長 名 (クラブ代表者名) 記載責任者氏名	2022年 月 日 印
貴学体育学部を受験する者のスポーツ活動歴は下記のとおりです。	
フリガナ 氏 名	(男) (西暦) 年 月 日生 (歳) (女)
所属クラブ名 (校内・校外・所属なし)のいずれかを○で囲む (校内) (校外) (所属なし)	種 目 ポジション
E スポーツ活動歴 本人が 出場 し、最も顕著な成績を収めた大会を1つ記入してください。 ※スポーツ活動歴がない場合は、「②出場大会名(含種目)」に「 出場記録なし 」と記入してください。 ① 大会レベル (記号)を○で囲んでください	
A. 国際大会 B. 全国大会 C. 地区ブロック大会 D. その他	
② 出場大会名 (含種目) 年月 (西暦) 成績 (順位) 公認記録 ※公認記録がない場合は、「特になし」と記入してください。	
スポーツに関する主な取得資格 ※具体的な取得資格がない場合は、「特になし」と記入してください。	
種目など	資格の種類 取得年 (西暦)
F	
経験した役割を○で囲んでください。主将・副主将・主務・他()	
できるだけ具体的に記入してください。総合所見がない場合は、「特になし」と記入してください。	
クラブ活動 総合所見	
※できるだけ具体的に記入してください。活動歴がない場合は、「特になし」と記入してください。	
その他、体育・スポーツに関する活動歴	

(注1) 黒のボールペンで記入してください。
 (注2) 内容を訂正する場合は、修正液等を使用せず二重線を引いて訂正印を押印のうえ、その上段または下段に記入してください。